

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	6	課題区分	C	令和8年4月30日
横断的な課題	収益性の高い農業・国際競争力の高い観光業の振興					
地域重点政策	北信州の自然を活かした、収益性の高い農業・国際競争力の高い観光業の振興					北信地域振興局
実施機関	北信地域振興局			担当課	所属	商工観光課
事業名	北信州「酒ツーリズム」推進事業			電話	8-247-253	
				E-mail	hokuchi-shokan@pref.nagano.lg.jp	
事業概要等	目的 (目指す姿)	北信地域にある農作物、自然環境、文化を活用した産業である酒造りを軸に、地域の良さを県内外へ発信し、地域への誘客促進及び酒蔵の振興を図る。				
	現状と課題	令和6年度に実施した北信地域の日本酒の魅力発信事業では、事業後に行った事業者と市町村へのヒアリングで、次の課題を得た。 ・旅行者に地域内の酒を積極的に提供する宿や飲食店等が少ない。地域の観光関連事業者は地域の酒の特徴や食との組合せを発信し、域内での消費、提供を促進する必要がある。 ・現在、事業者や市町村が独自に酒ツーリズムを行っているが、単独では情報発信や周遊観光への対応が困難である。地域観光と合わせた情報を国内外の旅行者へ発信し、周遊、滞在型の誘客を推進する必要がある。				
	内容 (変更後の内容)	【北信州「酒ツーリズム」推進事業】 長野県酒造組合中野支部や市町村の観光局等と連携し、観光関係者を対象とした研修会の開催と展示会出展 【概要】 ①北信州の「酒」の魅力を知る研修会 日時：9月11日14:30-17:30 場所：飯山市文化交流館「なちゅら」（長野県飯山市） 内容：地域の宿泊、飲食等の関係者へ向けた北信管内の酒の魅力と特徴の説明、観光関係者と酒事業者の交流を行い、消費の拡大と関係者間の新たな連携構築を狙う。 出展事業者：11社（12種の酒類商品） ②ツーリズムEXPO2025での情報発信 日時：9月25日（木）- 28日（日） 場所：Aichi Sky Expo（愛知県常滑市「愛知県国際展示場」） 内容：地域の酒を軸とした誘客事業の情報を、国内外の旅行代理店、旅行情報サイト運営者等に発信し、新たな観光プランの構築と周遊観光への発展を狙う。また、個人旅行者へ観光プランの発信と市場の研究、情報収集を行う。				
	事業期間	令和7年4月 ~ 令和7年12月				
事業費等	(単位:円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考		
	①研修会	・管内観光関係者向け地域の「酒」の魅力を知る研修会の開催。	99,274	消耗品等74,985、宅配料990、会場使用料7,360、複写機使用料15,939		
	②ツーリズムEXPO2025出展	・酒を軸にした観光プランの提案、情報発信。	1,084,985	職員旅費195,680(参加7人計)、ブース装飾・公用車燃料143,515、展示会出展料731,060、高速道路通行料14,730		
	合計		1,184,259			
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況	
	研修会での交流による新たな取引、連携事業の創出		5件	4件	○ 達成	
	展示会商談、営業対応数		500名	750人	● 一部達成	
					○ 未達成	
事業実績・成果	【北信州の「酒」の魅力を知る研修会】 9月11日に飯山市文化交流館「なちゅら」で観光関係事業者を対象に試飲・交流会(商談会)を行った。飲み比べて地域の酒の特徴をとらえ、観光関係事業者だけでなく、製造事業者間の意見交換も行われた。(11事業者、54名が参加) 【ツーリズムEXPO2025での情報発信】 9月25日と26日に業界・プレス関係者、9月27日と28日に個人旅行者を対象に地域の酒を軸に観光プランの提案、情報発信を行った。 スノーシーズンの認知度を活かし、グリーンシーズンの情報発信が行われ、インバウンドを含め、これまで接点なかった幅広い関係者間で関係を構築する場となった。(4日間で約750名来場)					
	今後の方向性	令和7年度の事業では、地域の食と酒のマッチングについて相談が見られた。令和8年度の事業では本事業の成果を発展させ、酒と食の作り手がペアとなり、来場者に地域の特性を活かしたお酒と料理の組み合わせの提案を図っていききたい。				